

Title	表紙
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学出版会
Publication year	2016
Jtitle	三田商学研究 (Mita business review). Vol.58, No.6 (2016. 2)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-20160200--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

2016年 2月

58卷 6号

三田商学研究

慶應義塾大学商学会

論 文

「利益」の意義 —— 会計学の基本問題（8） —— 友 岡 賛

処理規約の規定要因（1）
—— 利益観・企業の経済活動の態様・計算方式を巡って —— 笠 井 昭 次

女性の結婚・出産・就業の制約要因と諸対策の効果検証
—— 家計パネル調査によるワーク・ライフ・バランス分析 —— 樋 口 美 雄
坂 本 和 靖
萩 原 里 紗

保険会計をめぐる議論の変遷
—— 「資産負債アプローチからハイブリッドアプローチへ」に 川 崎 美 有
代わる考え方による検討 ——